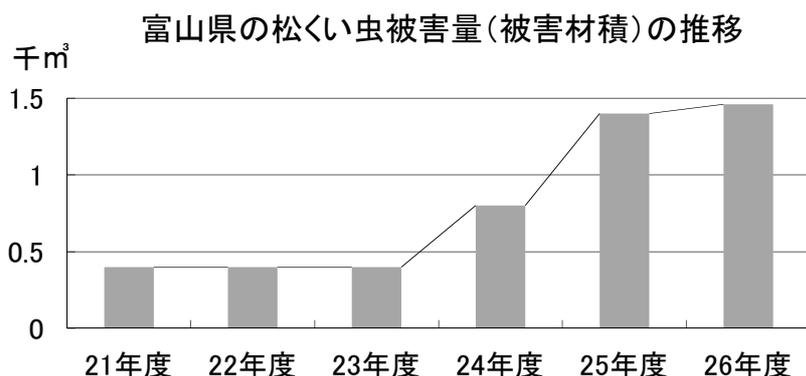
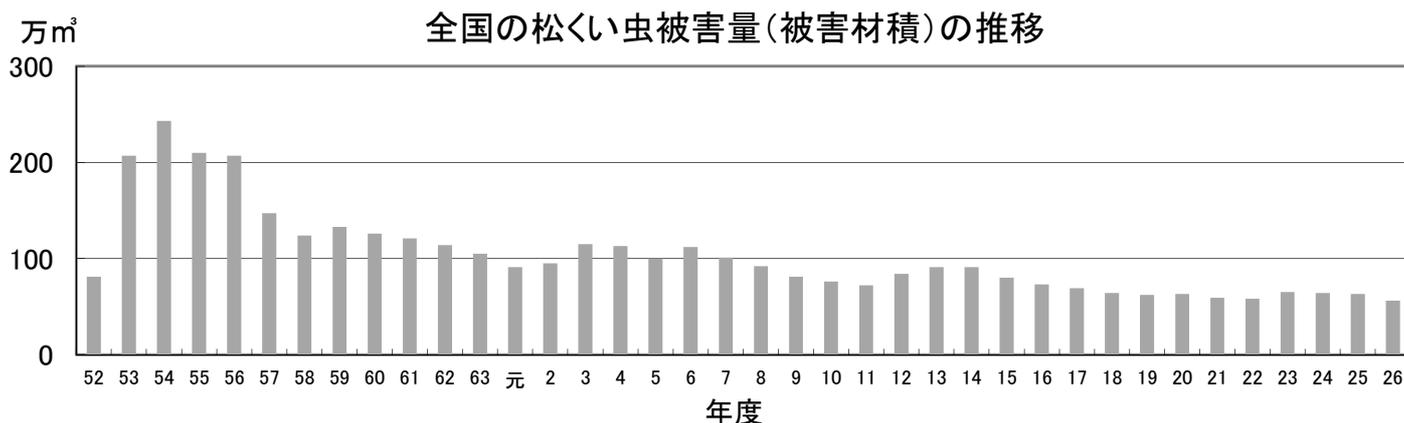


お客様各位



平成26年度の松くい虫被害状況について

松くい虫被害（マツ材線虫病）の被害状況は、例年夏ごろに前年度分が林野庁により取りまとめられ、発表されています。平成27年7月17日に発表されたデータによると、平成26年度の松くい虫被害量（被害材積）は前年度から約66,000m³減の約560,000m³でした。ピークである昭和54年度の約1/4量にまで減少していますが、富山県では近年被害が増加傾向にあります。



※管理の行き届かない所などで放置された被害木からは、マツノマダラカミキリが羽化し、新たに被害が拡大することが考えられます。健全な松には樹幹注入剤による予防対策を強くお勧めいたします。

富山県と隣県の松くい虫被害量(被害材積)の推移

単位: 千m³

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年比
富山県	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.8	1.4	1.5	104%
石川県	8	7.2	6.8	5.5	3.5	2.8	2.0	3.2	7.5	7.1	94%
福井県	13.7	13.5	10.4	11.9	9.5	8.5	5.2	5.7	7.8	6.5	83%
新潟県	8.7	9	8	7.1	7.3	6.3	23.0	26.5	44.2	28	63%
岐阜県	9.2	6.4	3.3	3.1	2.8	2.7	1.5	1.6	2.2	1.3	59%
長野県	55.4	50.6	50.4	63.6	60.4	60.7	60.7	65.6	79.9	76.6	96%
全国	690	640	620	630	590	582	645	643	627	561	89%

商品案内

グリーンガード・NEO (酒石酸モランテル剤) 90ml/本



- 防除効果が高く、また安全性も高い「グリーンガード」シリーズは、松枯れ予防剤の中でもトップシェアを誇っています。
- 樹体に直接注入するので、ドリフトなどの心配がありません。
- 一度施工すると予防効果は7年間※持続します。
- 有効成分の濃度が異なる「グリーンガード」「グリーンガード・エイト」もございます。
 - 本剤は予防として健全なマツに施工するものであり、既にマツノザイセンチュウ病にかかったマツに対する治療効果は期待できません。
 - 庭園木など剪定されているマツに対する施工には注意が必要です。
 - 以前施工された場合でも、改めて前回の施工時期を確認し、再予防する必要があるかどうかチェックされることをお勧めいたします。